

かけはし (和木こども園だより) (R7.6.1号)

<教育目標>

未来に輝く和木っ子の育成
～心ゆたかにたくましく～



(園章)

細い○は、地域の人々

3つの●は、園児、先生、保護者

4つの●は期待する園児像

- ・元気な子
- ・考える子
- ・優しい子
- ・がんばる子

URL <http://www.town.waki.lg.jp/kodomoen/index.html> 〒740-0061 玖珂郡和木町和木2丁目4-1 TEL52-2707 FAX52-2705

<園外保育と自然体験>

今年度は“自然体験”という日を取り入れています。



園外保育に1日プラスすることで、園外の自然をゆったりと、そして、たっぷりと堪能します。「子どもたちのワクワクド

キドキの匂を逃さない！」という思いで子どもたちのアンテナを意識して自然を楽しみます。

年長組の自然体験では、たけのこを見つけ、皮をむいて匂って触って大喜び！みんなで「これで、たけのこご飯作る？」「どうやって分けっこする？」と園内では体験できない自然の中でたくさんの会話が生まれていました。

子どもたちの自然アンテナをたくさん立てていきたいと思えます。

また、PTA役員の方の引率

や、お弁当の用意など、保護者の皆様のご協力にもいつも感謝しております。愛情をいっぱい受けながら、すくすくと育っている子どもたちです。



<アマリス>

教育長さんに頂いた“アマリス”が玄関ホールで子どもたちをお迎えしています。



<園小中合同避難訓練>

5月26日に園小中の合同避難訓練がありました。

大雨による土砂災害、小瀬川氾濫を想定しての訓練です。年少・年中・年長組が中学生と一緒に手を繋ぎ、中学校3階まで避難をしました。不安そうな子どもたちに「大丈夫だよ」「ゆっくり行こうね」と優しく声をかけ、小さな子どもの歩幅に合わせて歩いてくれた中学生は、とても頼もしく、心強い存在でした。

和木町に代々続いている園小中合同避難訓練では、中学生は「小さな命を意識する」そして園児は「お兄ちゃんお姉ちゃんに助けてもらう」という体験から「感謝する」ことが“命の学びと成長”に繋がっています。



<ファミリーディに向けて>

和木こども園では、「父の日」「母の日」は、子ども一人ひとりの家庭環境を考慮したいと考えています。日頃から、家族の大切さや感謝の気持ちを育てる機会をもちながら、これらの

思いを「ファミリーディ」として捉え“家族に感謝を伝えるきっかけづくり”に取り組んでいます。6月第2週ごろ、プレゼントにして持って帰りますので、週末に家族団欒のひとつをお楽しみください。どの学年も子どもたちが一生懸命に作った素敵な物となりました。子どもたちのかわいい愛がご家族に伝わりますように。



＜みんなで整える環境作り＞

パパの会や有志の方で、園庭の草抜きや溝掃除をしていただきました。公開日の後もたくさんの方にご協力を頂き本当に感謝です。子どもたちの心にも「自分たちにできることをやって



みよう！」と繋いでいきます。奉仕の姿勢は小さな子どもたちにもしっかり受け継がれます。

＜3歳未満児コーナー＞



お砂場では、ごちそうを作り「はいどうぞ！」を楽しんでいます。「モグモグ」食べたら次々に運ばれてきます。同じお皿で同じ盛り方でも、メニューは「カレー」だったり「スパゲティー」だったり、思い思いのイメージでどこまでも広がる素敵な世界です。

＜年長コーナー＞



横の畑に植え替えをしました。

また 28 日には、老人クラブ連合会の方々とさつまいも苗植えもしました。老連の方々は、畑を耕すところから、畝づくりまで、手際よく、子どもたちにとってまさに「さつまいもスーパーマン」です！

「大きいお芋ができるまで水やりががんばるからまた掘る時に来てね！」と収穫する日を楽しみにして、しっかり約束をしていましたよ。



＜年少コーナー＞



5月8日に「はじめての会」があり、年長さんが遊びに来ててくれました。一緒に歌ったり、ふれあい遊びをしたりする中で「こども園って楽しいよ」「みんな優しいよ」を伝えてくれました。手作りの“ミニオン望遠鏡”をプレゼントしてもらって「ありがとう！」と大切に受け取り、その望遠鏡を持って園内を、手を繋いでお散歩しました。頼もしい存在の年長さんのお陰で次の日から手を振り合う仲になり、笑顔いっぱいになっています。

5月8日に「はじめての会」があり、年長さんが遊びに来ててくれました。一緒に歌ったり、ふれあい遊びをしたりする中で「こども園って楽しいよ」「みんな優しいよ」を伝えてくれま



＜年中コーナー＞



5月22日に年中組の公開日がありました。今年度は、学年ごとの公開日とし、その子にゆったりと関わられるようにしています。年中組ではアンジェリカ先生の英語の時間もありました。

「楽しみながら英語に触れ、楽しみながら学んでいる姿」をご覧いただけたと思います。アンジェリカ先生の英語はとにかく「遊びながら学べる」魅力いっぱいの時間です。また、公開日の最後には、写真や動画で日頃の様子をお伝えする時間を作りました。各クラス 30 人以上の方に日頃の様子をお伝えすることができました。この時間を大切に「見て、感じて、共に育ち合う」をタイムリーに親子で体感できる機会にしていきたいと思っています。

